

平成 20 年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」選定事業  
理科大学発！科学ボランティアリーダー  
地域連携活動による学士力獲得と地域の科学リテラシー向上への貢献

岡山理科大学科学ボランティアセンター 高原周一

Keywords: 大学教育改革、教育 GP、科学普及、科学ボランティア、地域連携、学士力

本事業は、主に本学の学生を対象とした教育プログラムで、科学・工作教室の講師等として活躍する「科学ボランティアリーダー」を養成しようとするものです。これにより、地域の科学振興と児童生徒の理工系離れ克服に貢献したいと考えています。また、学生に対しては、この教育プログラムの中で「学士力」(専門知識・コミュニケーション力・問題解決力・社会貢献意欲などの大学卒業時に習得すべき能力)を獲得させることも目指します。

これらの目的を達成するため、地域(学校、児童館、公民館、市民団体等)とも連携しつつ以下のような取組を行っています。「科学ボランティアリーダー」養成のための正課カリキュラムを整備するとともに、「科学ボランティアリーダー認定制度」を本学独自で設ける。

地域における学生の自主的な科学ボランティア活動を大学として支援する。また、本事業を推進するために平成 20 年 11 月に本学に科学ボランティアセンターを新設しました。

現在、100 名を超える学生を組織し、年間 50 件のペースで科学イベントを実施しています(他団体企画への出展も含む)。詳しくは以下のサイトをご覧ください。<http://ridai-svc.org/>

## 本取組のフレームワーク

